

年長保護者各位



認定こども園 国学院大學栃木二杉幼稚園

先日蔵の街遊覧船に乗ってきました
写真でご紹介しま〜す(^_-)-☆



蔵の街遊覧船について

栃木市は江戸末期から昭和初期にかけて江戸との舟運での交易で栄えた問屋町です。北関東有数の商都と呼ばれ、江戸からは物資のみならず多くの文化が栃木市に流入し、その名残から今なお小江戸と呼ばれています。
当時の舟運を再現する蔵の街遊覧船では、街中を流れる巴波川(うずまがわ)の川面から、情緒ある蔵の街並みを楽しむことができます。
船上では、粋な船頭が巧みな竿さばきで「栃木河岸船頭唄」と共に栃木市や巴波川の歴史を案内してくれます。

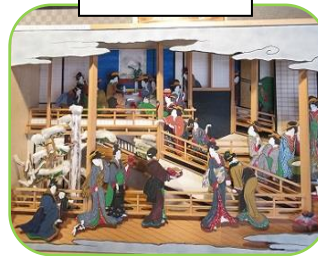
早くのりたいな!!



水琴窟



深川の月



品川の月



みんな、ライフジャケットを着て遊覧船に乗ります(^_^)

遊覧船の待合場所では、記念写真を撮ったり、水琴窟をみたり、栃木市にゆかりの深い喜多川歌麿の「深川の雪」「品川の月」の絵が展示されていました。

いよいよ出発(^^♪ さあ行くぞ・・・♪ あ!!!

2チームに分かれて交代で乗りました。待っている子は、橋の上から鯉に餌をあげたり、遊覧船に乗っているお友達をみていました。



遊覧船の方向を変えるよ。



みんな気持ちいいかな(^^♪



水面にこいのぼりが移り、かもも気持ちよさそうだね!



橋の下を通ったね♥
頭は、大丈夫だった!



素敵な記念写真が出来ました♪

